



令和4年12月16日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

海上自衛隊は、12月15日(木)、以下の中国海軍艦艇を確認した。

- (1) 午前10時頃、福江島(長崎県)の西約440kmの海域において、同海域を南進する中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」1隻(艦番号「16」)、ジャンカイⅡ級フリゲート1隻(艦番号「542」)、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「120」)、レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「103」)及びフユ級高速戦闘支援艦1隻(艦番号「901」)の計5隻
- (2) 午後0時頃、福江島の西約420kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「104」)

その後、16日(金)、これら6隻の艦艇が沖縄本島と宮古島(沖縄県)との間の海域を南下し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。また、東シナ海において艦載ヘリの発着艦を確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第8護衛隊所属「きりさめ」(佐世保)、第4航空群所属「P-1」(厚木)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、所要の情報収集・警戒監視を行った。

クズネツォフ級空母「遼寧」(艦番号「16」)



レンハイ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「103」)



レンハイ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「104」)



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「120」)



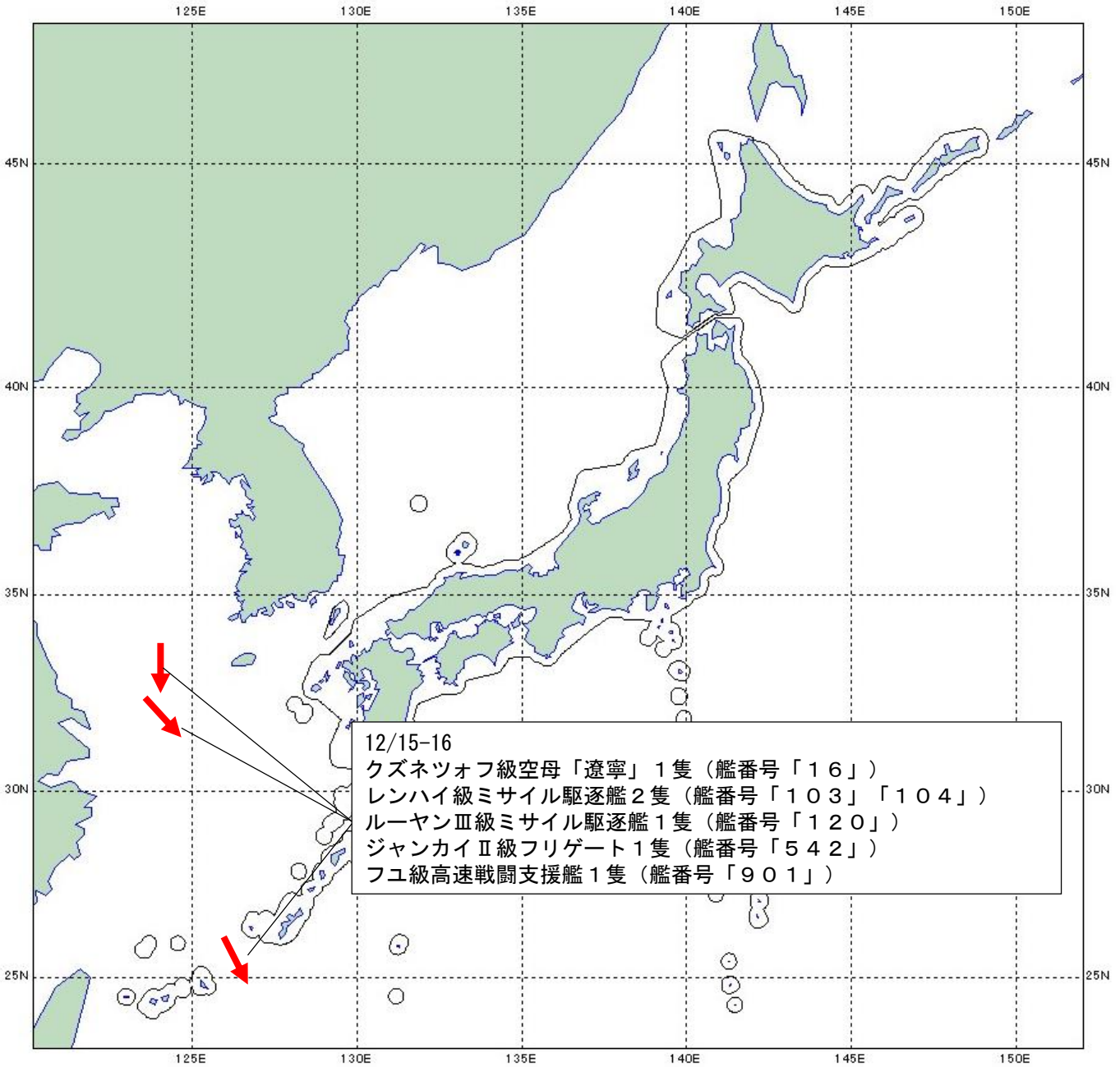
ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「542」）



フユ級高速戦闘支援艦（艦番号「901」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇